=奨学金制度の利用について=

1 愛媛県奨学金について

愛媛県奨学金 は県内の高校生を対象とする奨学金として広く利用されています。

- 1 貸与月額(自宅通学の場合) 5千円、1万円、1万5千円、1万8千円から選択
- 2 必要な証明書 (1)住民票
 - (2) 市町県民税課税証明書
 - (3) 本人銀行口座の証明書
 - (4) 家計急変を証明する書類 (緊急採用のみ)
- 3 収入のめやす 給与所得世帯で税込年額 665 万円以下(4人世帯の場合)
- 4 選考基準 学習に対する意欲(学習成績のほか、スポーツ・文化活動、生徒会・委員会活動、 学校外でのボランティア活動等の実績)や生活態度に優れ、在学校の卒業が可 能と認められること。
- 5 高校卒業後に進学する場合は、返還を猶予してもらえます。
- 6 最終学校の卒業後、その年の12月から返還することになります。(無利子)
- 以下の点に注意して応募してください。
 - 1 中学校在学中に奨学金を予約した生徒は、入学式当日、ホームルーム担任の先生に進学届等を提出すること
 - 2 高校入学後に奨学金を希望する生徒には、ホームルーム担任の先生を通じて 6 月中に募集の 案内があります。新入生だけでなく、2,3 年生も応募することができます。第1学年で採用 されなかった場合でも、第2学年、第3学年でまた応募できます。
 - 3 家計状況が急変し緊急に奨学金が必要となった生徒には、緊急採用の奨学金があります。 例えば、保護者の転職、リストラ、病気などで収入が減ったというような場合です。前年度の 収入が基準を超えていても、家計急変の証明書を提出することで、貸与されます。年間通じて、 いつでも応募することができます。

貸与型奨学金は自分の力で借りて、自分の責任で返すものです。 手続きは必ず自分の責任で行わなければなりません。 また奨学生として採用されたときには、いっそうの努力をして 学校生活に取り組みましょう。



その他の奨学金

一般に利用されている主な奨学金としては、以下のものがあります。

基金の名称 (略)	申請期限	(貸与) 月額	備考
あしなが育英会	1次5.20、2次9.30、	4万5千円	親の自死、病気又は災害
	3 次 12.15	(内給付2万円)	遺児等
交通遺児育英会	翌年 1.31	2~4万円から選択	交通遺児等

高校卒業後の奨学金について(主として、日本学生支援機構の大学等予約奨学金)

大学、短大、専修学校などに進学を予定している場合には、第 3 学年で、奨学金の予約募集に応募することができます。今年度、(インターネットによる)申込期間は第 1 回が 4 月末~5 月末、第 2 回が 6 月末までです。第 3 回 (7 月末まで) や、就職から進学へ進路変更した生徒などを対象とした予備申し込み (短期間かつ対象者を限定した受付) もありますが、可能な限り 1 回目、または 2 回目の期間で手続きを進めてください。

- 予約採用されなくても、<u>入学後また募集(在学採用)がある</u>ので、再度応募できます。
- 日本学生支援機構の**貸与奨学金**には、**無利子(第一種)**と**有利子(第二種)**があります。学力や家計の基準による審査で予約採用が決定します。
- 給付奨学金は、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の人を対象とします。

以下の表は予約することができる大学等奨学金の主なものです。

住民税非課税世帯の場合は 緩和された基準が適用される。

基金の名称 (略)	申請期限	(貸与)月額	備考
日本学生支援機構 第一種	(インターネット申込)第1回 4月末~5月末第2回 6月末まで	大学の場合 国公立 自宅通学 2 万、3 万、4 万 5 千円から選択 自宅外 2~4 万、5 万 1 千円から選択 私立 自宅通学 2~4 万、5 万 4 千円から選択 自宅外 2~5 万、6 万 4 千円から選択	評定平均3.5以上 無利子 収入基準あり
日本学生支援機構	同上	2~12 万円から選択	有利子
第二種			収入基準あり
日本学生支援機構	同上	国公立 自宅通学 29, 200 円、自宅外 66, 700 円	月額は第I区分
給付奨学金		私立 自宅通学 38,300 円、自宅外 75,800 円	のもの
あしなが育英会	5.31(大学)	大学進学者 7 万円又は8 万円(内給付 3 万円)	親の自死、病気
	9.20(専修学校等)	専修学校等進学者 7 万円(内給付 3 万円)	又は災害遺児等
交通遺児育英会	1次8.31、2次1.31	4~6万円から選択	交通遺児等

* その他に、奨学金係を通さないで応募する主な奨学金として、以下のものがあります。

基金の名称 (略)	申請時期	月額等	備考
松山市奨学金	2月~3月末	県内3万円 県外5万円 (貸与)	大学・短大、合格通知書(写)必要、 1年以上松山市在住、無利子、入学 支度金制度あり
東雲女子大・短大 予約奨学金	9月~	入学金・授業料 の免除、減額	入学願書提出前に申請する制度 (しののめ入学応援奨励金は日本 学生支援機構(予約)貸与奨学金申 請者が対象) 詳細は各自ホームページで確認